

議 事 録（要約）

1. 会議名	第 1 回第 10 期中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会
2. 日 時	令和 8 年 7 月 3 日（金）13 時 30 分～14 時 50 分
3. 場 所	中間市役所別館 3 階 特別会議室
4. 委 員	別紙参照
5. 事務局 その他	別紙参照 委託会社：株式会社エヌ・スピリッツ
6. 要旨	1. 市長挨拶 2. 委嘱状交付 3. 各委員及び事務局紹介 4. 正・副委員長の選出について 5. 諮問書の提出について 6. 議事 ・ 第 10 期中間市高齢者総合保健福祉計画の策定について ・ アンケート調査結果について ・ 中間市の現状・課題について 7. その他 ・ 第 10 期中間市高齢者総合保健福祉計画策定スケジュールについて 【会議資料】 ・ 会議次第 ・ 第 10 期中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会委員名簿 ・ 事務局名簿 ・ 資料 1 計画の概要 ・ 資料 2 高齢者人口・認知症高齢者の推移 ・ 資料 3 計画策定スケジュール ・ 資料 4 データ分析・アンケート概要・課題整理 ・ 当日資料 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査報告書 ・ 当日資料 2 在宅介護実態調査 調査報告書

7. 会議の結果及び主要な発言	
事務局	第1回第10期中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会を開催します。出席委員は13名で委員の過半数に達しており、中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会規則第5条第2項の規定に基づき、委員会は有効に成立したことをご報告します。また本委員会は原則公開となっております。 それでは、会次第に沿って進行します。福田市長にご挨拶をいただきます。
市長	〈市長挨拶〉
事務局	市長ありがとうございました。それでは委嘱状の交付に移ります。 〈委嘱状の交付〉
事務局	委員の皆様より一言自己紹介をお願いいたします。 〈各委員及び事務局自己紹介〉
事務局	委員長および副委員長の選出を行います。中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会規則第3条第3項の規定により、委員長・副委員長については委員の互選により選出するとなっております。どなたか、立候補はございませんでしょうか。
委員一同	〈立候補なし〉
事務局	それでは、立候補がないため事務局より提案をさせていただいてもよろしいでしょうか。
委員一同	〈異議なし〉
事務局	ご了承いただきましたのでご提案させていただきます。委員長に福岡県立大学教授の本郷秀和委員、副委員長に社会福祉法人東筑紫会の久富木委員を提案させていただきます。委員の選出に異議はございますか。
委員一同	〈異議なし〉
事務局	異議がないため、本郷委員を委員長、久富木委員を副委員長に決定します。 委員長・副委員長より一言ご挨拶をお願いします。 〈委員長・副委員長ご挨拶〉
事務局	それでは、福田市長より委員長へ諮問書を提出いただきます。 〈諮問書の提出〉
事務局	本日の資料を確認します。 〈資料の確認〉
事務局	それでは、議事に移ります。これからの進行は委員長にお願いします。

委員長	議事を進行する前に、事前質問をいただいております、質問の回答については当該資料の説明の際に回答させていただきたいと思います。 議事1について説明をお願いします。
事務局 委託会社	【第10期中間市高齢者総合保健福祉計画の策定について】 資料1「計画の概要」にて説明 資料2「高齢者人口・認知症高齢者の推移」にて説明
委員長 委員一同	第10期中間市高齢者総合保健福祉計画の策定について、ご質問・ご意見はありますか。 〈質問なし〉
委員長	議事2について説明をお願いします。
委託会社	【アンケート調査結果について】 資料4「データ分析・アンケート概要・課題整理」にて説明
委員長	ご質問・ご意見はありますか。
委員	意見と質問それぞれあります。 （意見1）グラフは分かりやすかったです。P2図「県内の市の高齢化率と年少人口割合」について、中間市は高いところにあります。そこで、嘉麻市やみやま市など抽出されていて、次のページからは認定率などに反映されているのですが、苅田町もこの図に入っていると、どの分を抽出して、似たような部分があるなどわかりやすいと感じました。 （意見2）日常生活圏域について、P21の校区図は校区が分からない方も多いと思われるので、第9期計画同様色分けなどにより圏域が分かりやすく示されていると良いと感じました。 （質問1）中間市の課題として地域包括支援センターの認知度が十分ではないという結果が示されていますが、地域包括支援センターの職員が地域へ出向く際、センターの名称や役割の認知度向上を意識した取り組みは行われているのでしょうか。
事務局	（回答）ご質問ありがとうございます。中間市地域包括支援センターとして地域に出向いております。実際に今、介護予防教室に力を入れております。脳と身体に効果的な介護予防教室を今13地区で行っております。そこに出向いたときや、社会福祉協議会が行っている地域でのサロンも25か所ほど行っておりますが、そこに出前講座のご要望がありました時には、「地域包括支援センターからきました」ということを伝えております。また地区の老人クラブに出前講座として出向く際も、なるべく顔と名前を知ってもらえるよう、主に地区担当が行くようにしていますが、周知をしていると思っております。
委員長	そのほかご質問・ご意見はありますか。

副委員長	(質問) 情緒的サポート未受領率と手段的サポート未受領率について説明をお願いします。
委託会社	(回答) まず、情緒的サポート未受領率というのは「あなたの愚痴や話を聞いてくれる人がいますか」というところで聞いております。その中で市全体でいうと10.5%の方がそういう人はいないという風に回答しております。次に手段的サポート未受領率ですが、こちらのほうが「病気等で寝込んだ時に実際にあなたを看てくれる人がいますか」というところで、実際にそういう人がいないという方が19.2%おられたという結果でございます。
委員長 委員一同	そのほかご質問・ご意見はありますか。 <質問なし>
委員長	議事2について説明をお願いします。
委託会社	【中間市の現状・課題について】 資料4「データ分析・アンケート概要・課題整理」にて説明
委託会社	高齢者福祉計画評価については、令和7年度の数値は現在調査中のため、第2回委員会で令和7年度までの数値を載せて説明を予定しております。
委員長	資料4について、事前に質問をいただいております。事務局より説明をお願いします。
事務局	事前に頂いております質問について回答します。 (回答1) 資料4のP15 表中の区分18の老人クラブのクラブ数および会員数について、正しい数値かどうかの質疑がなされました。この根拠の実績値は、毎年度老人クラブ連合会から提出された数字から、認定されていないクラブ数の数値を引いて反映しており、数値としては適切です。 (回答2) 同じく資料4のP16 区分4の一般介護予防事業ケアトランポリンわいわい教室の実績について、正しい数値かどうかの質疑がなされました。この数値につきましては、各実施箇所の毎月報告数値をもとに集計しており、数値としては適切です。一般介護予防事業におけるケアトランポリンわいわい教室は令和6年度2月まで実施されており、この数値を実績値として記載しております。令和6年度3月からは実施していないことから前年度に比べて減少しております。 (回答3) 同じく資料4のP18 区分7のひとり暮らし高齢者等見守りネットワークの数値について、老人クラブ連合会と把握している数値が違うとのことご意見です。当該数値は、本市が実施しているひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業で実施している数値であり、老人クラブが独自で実施している見守り事業とは異なります。実績値は新規や辞退の申し出だけでなく、転出および死亡等の異動データを反映させております。

事務局	委員に今の回答で良かったか尋ねる。
委員	問題ありません
委員長	そのほかご質問・ご意見はありますか。
委員長	私のほうから質問させていただきます。 （質問1）現状や課題を踏まえて、次期計画へ反映させるに当たり、高齢者のみの世帯やひとり暮らし高齢者の増加が見込まれる中、終活相談やエンディングノートの普及や活用の必要性についてどのように考えていますか。 （質問2）6月に出された改正介護保険法と社会福祉法等の改正による、身寄りがいない高齢者への支援などの対応についてはどのように考えているのでしょうか。
事務局	（回答）終活の講座についてお答えさせていただきます。今、理学療法士や作業療法士それから言語聴覚士、歯科衛生士という専門職の方と一緒に出前講座を行っております。包括支援センターの中でも、保健師が認知症サポーター養成講座を行ったり、社会福祉士が権利擁護や成年後見人制度の講座を行っているところですけど、権利擁護の話をするときに、終活とはうたっていませんが、「契約が出来なくなったら」など老後のことを考えるような内容の講座を実施しておりますし、包括連携協定を結んでいる生命保険会社が実施している終活講座をご案内することもあります。終活としては行っていないですが、そういった形で実施しております。そのほかには、在宅医療の出前講座を医師会に委託しており、そちらがACP(アドバンス・ケア・プランニング)も含めた内容「もしごはんが食べられなくなったりしたらどうしますか」など実施していますので、そちらを案内しております。
委託会社	（回答）この現状・課題を踏まえ、現在第9期計画の評価をしております。計画評価を踏まえて第10期でどういう計画をつくっていくか、所管課からの方向性と現状・課題を踏まえて第10期の施策を作り上げていくという形でスケジュールを組んでいます。
委員長	7. その他について説明をお願いします。
事務局	【7. その他 ・ 第10期中間市高齢者総合保健福祉計画策定スケジュールについて】 資料3「計画策定スケジュール」にて説明
事務局	次回の会議は10月16日（金）13：30～で予定しております。 以上をもって第1回第10期中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会を終了します。 会議終了